



代表取締役社長

## 持丸 秀樹氏

— 就任から1年が経過した。地域経済の発展と地域の皆さまの安心した暮らしの実現のために何が出来るか考えながら県内を回り、お客さまや行政の方々との対話を通じて現状把握と課題認識に努めました。ものづくりの質や技術力、商品・サービスのレベルが高く、老舗企業も含めて地方のある企業が数多いのが兵庫県の特徴。企業がさらなる飛躍、成長を遂げられるよう、後押ししていきます。

— どのような後押しができるのか。海外ビジネスのサポートで、特に注力しているのがベトナムとインドです。グループのりそな銀行が昨年開設したベトナム・ハノイの駐在員事務所は4月から1人派遣、インドでは現地資本の銀行と連携を強化していきます。海外拠点の設立支援だけでなく取引先の

紹介のほか、現地銀行での口座開設や融資のサポートも行っています。事業承継支援にも力を入れていきます。後継者の第2創業をサポート

したところです。また、人材採用支援として昨年7月から、年間60万円という料金設定で、6のパスケースメニューから企業のニーズ

に合わせた活用ができる「みなと採用応援パック」を開始しました。今後の目標は、2026年度に見込んでいます。貸出残高3.3兆円、純利益100億円超を28年度までに4兆円、150億円以上に増やす目標を掲げています。県内企業の成長を支援することができれば、おのずと達成できると考えています。今後も県全体の発展と企業活動の活性化を通じ、真の県民銀行としての役割を果たしていきます。



みなと銀行本店

| 法人概要   |   |
|--------|---|
| 所在地    | 〒651-0193 神戸市中央区三宮町2の1の1<br>☎078・331・8141 |
| 設立     | 1949年9月                                   |
| 事業内容   | 銀行業                                       |
| 資本金    | 399億円                                     |
| 売上高    | 689億円(2025年3月期)                           |
| 従業員数   | 1739人(25年3月末日現在)                          |
| 店舗数    | 104カ店                                     |
| 関連会社   | みなとリース、みなとキャピタルほか                         |
| ホームページ | https://www.minatobk.co.jp                |



代表取締役社長

## 池田 浩氏

— 今期の収益も堅調だ。当社製ベルトは自動車をはじめ、農業機械、産業用ロボット、家電製品などに幅広く使われています。四輪車向け電動ユニット駆動用では、パワーステアリングユニットなどに高付加価値製品が採用されているほか、海外の大手農業機械メーカーとの取引も増えています。海外拠点については生産および物流体制の再編を進めており、販売面では中東、アフリカ市場の開拓も進めています。製品の

品質を確保するため、これまで試験評価機などへの投資は惜しまずにやってきました。こうした品質重視の姿勢がお客さまに信頼され、利益額130億円の目標を掲げて

います。売り上げについては前倒しで達成できそうな手応えを得ています。掲げるテーマのうち、ESG(環境・社会・企業統治)に

ついては、国内外の各拠点で環境負荷の少ない液化天然ガスへの切り替えを行い、大幅な二酸化炭素削減につなげています。また、ベ

ルートの製造工法においては原価低減につながる革新的な生産ラインの開発に取り組んでいます。風土改革にも取り組んでい



神戸市長田区にある三ツ星ベルト本社

| 法人概要   |  |
|--------|--|
| 所在地    | 〒653-0024 神戸市長田区浜添通4の1の21<br>☎078・671・5071 |
| 設立     | 1919年10月10日                                |
| 事業内容   | ベルトおよび関連製品の製造・販売ほか                         |
| 資本金    | 81億5025万円                                  |
| 売上高    | 905億1000万円(2025年3月期)                       |
| 従業員数   | 連結4553人、単独784人(25年9月30日現在)                 |
| 社・店・工場 | 国内10拠点、海外10カ国14拠点                          |
| 関連会社   | 三ツ星ベルト販賣機、三ツ星ベルト工機機、三ツ星ベルト技研ほか             |
| ホームページ | https://www.mitsuboshi.com/                |



代表取締役社長

## 岡田 尚一郎氏

— 一足元の事業環境は。2025年12月期は、姫路・福泊の貯水場土木工事、西宮の病院設備工事などが業績に寄与したほか、子会社化したヒョウ工務店の収益が加わったことなどにより、過去最高の売上高、経常利益を計上することができました。本年度からは新たに蓄電池事業に参入します。これまで蓄積した建築、土木、機械設備、電気設備のノウハウが生かせる分野で、系統用蓄電池の企画販売および施工を行い、

今期より事業化を進め、年内に2物件を着工します。また、東京支店を拠点に関東圏での事業活動にも注力しており、投資用マンションの施工、販売などの案件を増やしつつあります。グループ会社でシナジー効果を出すため、各社の担当者が集まり営

業情報を共有する会議も始めたところ。2026年12月期については、西脇のごみ処理場、岡山駅前再開発の物件が完成することなどにより

し異なる部署に所属する先輩社員がいて、公私にわたる相談に乗るメンター制度を開始し、離職者の減少につなげています。経常利益率は8%を超えたらボーナスを全社員に年6カ月(通常は年4カ月)、さらに能力評価の高い社員については最高で8カ月分を支給

する制度も設けました。また、奨学金返還支援制度も昨年から設け、最大で月1万5千円を最長15年間または39歳まで返還支援します。



西脇多可新ごみ処理施設建設工事

| 法人概要   |  |
|--------|--|
| 所在地    | 〒670-0947 姫路市北条951の1<br>☎079・281・5151                  |
| 設立     | 1962年1月23日   |
| 事業内容   | 建設工事・土木工事・ガス導管敷設工事・ガス設備工事・給排水衛生空調設備工事他                 |
| 資本金    | 7億6481万円   |
| 売上高    | 361億5170万円(2025年12月期連結)                                |
| 従業員数   | 590人(25年12月31日現在)                                      |
| 社・店・工場 | 東京・大阪・神戸・セキスイハイム山陽(株)、(株)リブライフ、三樹エンジニアリング(株)、(株)ヒョウ工務店 |
| 関連会社   | https://www.mikikogyo.co.jp/                           |
| ホームページ |  |



代表取締役社長

## 小林 雅也氏

— どんな事業を展開している。1977年の設立以来、建設現場で使われる足場やユニットハウス・仮囲いなどの仮設資機材のリース事業を営んできました。代表的な施工事例としては姫路城の平成の大修理やシライオンアリーナ神戸。現在進行中の現場としては2026年10月開業予定のひめじスーパードリーナ、三宮駅前再開発事業などが挙げられます。業界トップクラスの約15万・1.500品目に加え資機材をそろえ、

すべて自社で整備から配送までを担うことで安全品質の確保と迅速な対応を可能にし、兵庫県、中国地方ではトップシェアを誇ります。工事を終えた後に私たちの仕事が残るわけはありませんが、名脇役としてまちづくりを支えていきたいと考えています。またク

リオンエネルギー事業や介護レンタル事業、西日本初の職業訓練校での建設作業員の育成と、社会課題の解決に向けた取り組みも行って

はじめて、日々の心構え、お客さまへの約束などをクレド(行動指針)にまとめ、毎日の朝礼で唱和して

半世紀にわたる事業を継続できたのはお客さま、地域社会、社員の力があってこそだと思います。感謝の気持ちを表現するプロジェクトを企画しています。また中期経営計画を策定し、100年後に向けた成長戦略を描いているところです。



マルイチ本社

| 法人概要   |  |
|--------|--|
| 所在地    | 〒671-2246 姫路市打越1452の1<br>☎079・266・1001 |
| 設立     | 1977年10月1日                             |
| 事業内容   | 仮設リース、介護用品レンタル、クリーンエネルギー事業             |
| 資本金    | 4800万円                                 |
| 売上高    | 110億7600万円(2025年9月30日)                 |
| 従業員数   | 335人(26年1月1日現在)                        |
| 社・店・工場 | 姫路、神戸、岡山、津山、鳥取、米子、阪神(川西)、東広島、広島        |
| 関連会社   | マルイチ運輸株式会社、ヨシカワ株式会社                    |
| ホームページ | https://www.maruichi-yg.com/company/   |



代表取締役社長

## 山口 普氏

— 事業の内容を。兵庫、中国、四国の計10県で約500店舗を展開する広域スーパーマーケットチェーンです。2024年3月にフジ・リテイリングとマックスバリュ西日本が経営統合し、新生フジが誕生しました。マックスバリュ西日本のルーツが姫路にあることから、兵庫県は10県中最多の92店舗を営業しています。マックスバリュ稲葉店(稲葉町)と同豊富店(姫路市)は昨年11月建て替えオープンしました。

00ルートで移動スーパー「おまかせくん」を展開しており、国内では最大規模です。兵庫県内では16店舗で21台が稼働しており、エ

リアが年々広がっています。もはや中山間地域に欠かせないインフラであり、今後も買い物にお困りのお客さまに対し、行政の出先機関「毎日かあに」に注力しています。

また24年から地域の食材を使ったオリジナル商品、長年愛されるメーカーとコラボした独自商品の開発にも取り組んでいます。兵庫県で販売している「はつかけカレーパン」もその一例です。

展開する10県のうち多くのエリアでシェアトップを維持しています。規模の経済を生かしながら、地域に密着した店舗、商品作りを進め、お客さまの生活をトータルでサポートしていきたいと考えています。



建て替えオープンしたマックスバリュ稲葉店

| 法人概要   |  |
|--------|--|
| 所在地    | 〒732-0814 広島市南区段原南1の3の52<br>☎082・535・8500(代表)                                  |
| 設立     | 1967年9月12日   |
| 事業内容   | 総合小売業(食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売販売)   |
| 資本金    | 220億円  |
| 売上高    | 8089億2800万円(2025年2月期)  |
| 従業員数   | 2万7735人(25年11月30日現在)   |
| 関連会社   | (株)フジマート、(株)フジマート四国、(株)フジマート西日本、(株)フジファミリーサービス、(株)フジカードサービス、(株)フジスポーツ&フィットネスなど |
| ホームページ | https://www.the-fuji.com/company/  |

# 暮らし全般をサポート

# 100年後に向けて成長を

# 新たに蓄電池事業参入

# 持続的企業価値向上へ

# 県民銀行の役割果たす